



2026年4月21日

各 位

会 社 名 株式会社ノジマ
 代 表 者 名 取締役兼代表執行役社長 野 島 廣 司
 (コード：7419、東証プライム)
 問い合わせ先 取締役兼代表執行役副社長 温盛 元
 (電話 050-3116-6500)

日立グローバルライフソリューションズ株式会社が設立する新会社（名称未定）の
 株式取得（子会社化）に関するお知らせ

株式会社ノジマ（本社：東京都港区、取締役兼代表執行役社長 野島 廣司、以下、「当社」）は、2026年4月21日開催の取締役会において、日立グローバルライフソリューションズ株式会社（以下、「日立GLS」）が営む家電事業（以下、「対象事業」）について、日立GLSが対象事業を吸収分割の方法により、吸収分割の前に日立GLSが設立する予定である会社（以下、「新会社」）に承継させ（以下、「本吸収分割」）、当社が本件に関する資金調達のために設立した完全子会社である特別目的会社（以下、「本特別目的会社」）が、新会社の発行済株式の80.1%を取得（以下、「本株式取得」）する内容の株式譲渡契約を日立GLSと本特別目的会社の間で締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

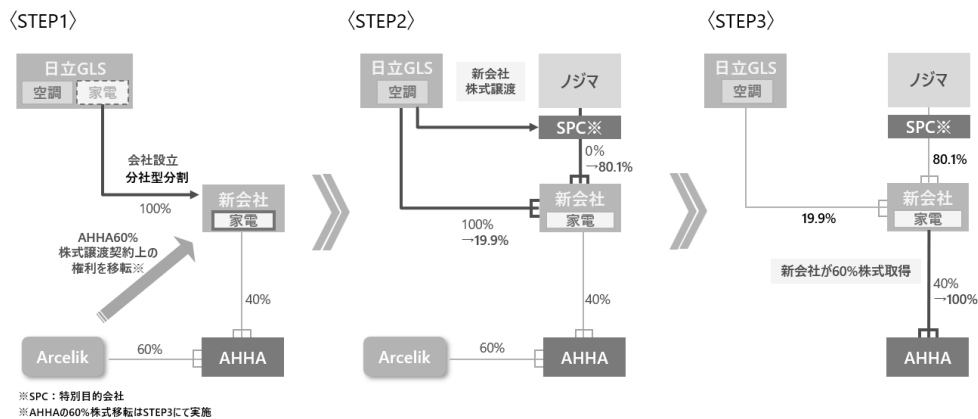
記

1. 合意内容

当社は、当社が管理する本特別目的会社にて、現金を対価として、新会社の発行済株式数の80.1%に相当する数の新会社株式を取得することについて日立GLSとの間で合意し、本日、日立GLSと本特別目的会社の間で株式譲渡契約を締結いたしました。

なお、日立GLSは、2026年4月21日付で、同社がArçelik A.S.（以下、「アルチェリク」）と共同で設立し、日立ブランドの海外市場の家電事業を手掛けるArçelik Hitachi Home Appliances B.V.（以下、「AHHA」）について、アルチェリクが保有するAHHAの株式全て（60%）を取得する株式譲渡契約を、アルチェリクとの間で締結しました。

競争法上の必要手続等の完了後、本株式譲渡契約に基づく権利義務（契約上の地位）は、本吸収分割により新会社へ承継され（下図のSTEP1）、本株式取得（同STEP2）及びアルチェリクからのAHHA株式（60%）の取得（同STEP3）の完了により、新会社は日立GLSが現在保有する40%と合わせ、AHHAの全株式を保有することになります。これまで日本国内（日立GLS）と海外（AHHA）に分かれていた日立GLSの家電事業の経営資源および運営基盤は、新会社のもとで統合されます。



2. 株式取得の理由

当社グループは、デジタル家電専門店の運営事業を中心に、キャリアショップ事業、インターネット事業、海外事業、プロダクト事業等を通じ、グループシナジーを発揮しつつ、創業以来の「お客様の目線で、お客様にとって最適な商品をご案内する」という企業姿勢を貫いてまいりました。例えば、2025年1月に連結子会社化したVAIO株式会社においても、買収後、当社の強みである顧客接点とVAIOの「安曇野FINISH」による高品質なモノづくりを掛け合わせることで、顧客満足度が向上し、業績も堅調に推移しています。

対象事業は、株式会社日立製作所グループ（以下、「日立グループ」）において、1916年に扇風機を世に送り出して以来、お客さまのニーズをとらえ、長年培ってきた信頼の技術力を生かした冷蔵庫や洗濯機、クリーナー、調理家電などの製品を通して、省エネ・省力化など暮らしの進歩を支えてきました。

本株式取得により、当社が有する顧客接点および市場ニーズの抽出・還元力と、日立グループが培ってきた高度な日本のモノづくり技術を融合させ、現場で得られるお客さまの声を、製品開発からアフターサービスまで循環させるビジネスモデルをさらに深化させ、日立ブランドの高付加価値の家電製品を社会に届けることが可能となります。これにより、当社は、ユーザー情報を起点とした「真の顧客指向」による独自のビジネスモデルを構築してまいります。さらに、海外市場を担うAHHAの持分取得による国内外のオペレーション一本化によって、グローバル一体運営の事業に再構築することで、機動的な成長戦略を加速させてまいります。

3. 株式を取得する新会社の概要

(1)	名 称	未定	
(2)	所 在 地	未定	
(3)	代表者の役職・氏名	未定	
(4)	事 業 内 容	未定	
(5)	資 本 金	未定	
(6)	設 立 年 月 日	未定	
(7)	大 株 主 及 び 持 株 比 率	日立グローバルライフソリューションズ株式会社：100%	
(8)	当社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9)	当該会社の最近3年間の財政状態及び経営成績	新たに設立される会社であるため、該当事項はありません。	
(10)	承継される事業の直近の経営成績及び財政状態	総資産	未定
		純資産	未定
		売上高	未定
		営業利益	未定

4. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	日立グローバルライフソリューションズ株式会社	
(2) 所 在 地	東京都港区西新橋二丁目15番12号 日立愛宕別館	
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 大隅 英貴	
(4) 事 業 内 容	家電品、空調機器、設備機器等の販売及びエンジニアリング・保守サービスの提供、デジタル技術を活用したプロダクト・ソリューションの提供	
(5) 資 本 金	200億円	
(6) 設 立 年 月 日	1998年11月	
(7) 純 資 産	646億円	
(8) 総 資 産	1,393億円	
(9) 大 株 主 及 び 持 株 比 率	株式会社日立製作所：100%	
(10) 当社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社は同社から家電製品等を仕入れております。
	関連当事者への該当状況	同社は当社の関連当事者には該当しません。また、同社の関係者及び関係会社も当社の関連当事者に該当しません。

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

取得前の所有株式数	0株（議決権所有割合 0%）
取得予定株式数	議決権所有割合にして 80.1%に相当する株式数
取得価額	新会社の普通株式 1,100億円 費用等（概算額） 1億円 合計（概算額） 1,101億円
取得後の所有予定株式数	議決権所有割合にして 80.1%に相当する株式数

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年4月21日
(2) 株式譲渡契約締結日	2026年4月21日
(3) 株式譲渡実行日	2027年3月期中（予定）

7. 今後の見通し

本株式取得による今期以降の業績予想に与える影響は現在精査中です。今後、新たに開示すべき事項が発生した場合には速やかに開示いたします。

以上